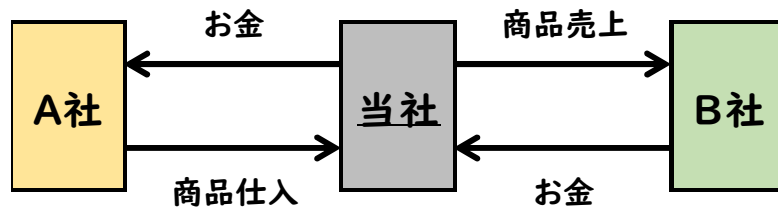


商品売買の基本

- 商品売買において、売するための商品を購入することを（ ）、その商品を販売することを（ ）という。

- 《商品売買の基本的な流れ》



- なお、3級で出題される商品売買の処理方法には（ ）と（ ）2つの方法がある。なお、圧倒的に出題が多いのは（ ）である。

- 三分法は、商品売買を下記3つの勘定科目で処理する方法である。

- （ ）…資産の科目。前期分の在庫や期末の在庫。「原価」
- （ ）…費用の科目。売するための商品を購入したとき。「原価」
- （ ）…収益の科目。商品を販売したとき。「売価」

- 分記法は、商品売買を下記2つの勘定科目で処理する方法である。

- （ ）…資産の科目。商品の増減を表す。「原価」
- （ ）…収益の科目。商品売買の利益を表す。「売価－原価」

○用語○

原価…仕入れた時の金額。

売価…原価に儲け分の「利益」を上乗せした金額。

仕訳問題

下記の商品売買における仕訳を「三分法」と「分記法」それぞれの方法で行いなさい。

- A社から商品1,000円を仕入れ、現金で支払った。
- B社へ商品1,500円（原価：1,000円）を売上げ、代金は現金で受取った。

〈三分法〉

- （ ） （ ）
- （ ） （ ）

〈分記法〉

- （ ） （ ）
- （ ） （ ）